

地方独立行政法人加古川市民病院機構 第4期中期目標（案）に対するパブリックコメントの実施結果一覧

No.	該当項目	ページ	ご意見の内容	市の考え方
1	第2-1-(1) 救急医療 への対応	2	救急医療への対応についてですが、第3期中期目標と比較して後退しているように読めます。第3期では、「重症患者を積極的に受け入れ、受入要請に対する不応率の更なる低下に努める」としていましたが、第4期では、「地域の医療機関との連携及び役割分担のもと、重症患者の受け入れに努める」としています。救急医療が逼迫していることは承知していますが、市民への説明が不十分ではないでしょうか。	加古川中央市民病院の救急車の受入件数は、2021年度の7,791件から2024年度は8,545件と大幅に増加しています。今後も、高齢化や他医療機関の状況から、加古川中央市民病院への救急要請はますます増加することが予想され、不応率の低下は困難であると考えています。 加古川中央市民病院に対しては、地域の中核病院として、今後も地域の医療機関と連携して重症患者の受け入れに努めることを目標として設定しています。
2	第2-1-(2) 災害時における機能の強化及び感染症対策の強化	2	感染症対策の強化についての目標が少ないように感じました。	この項目では、「新興感染症発生」を「災害」と同等として捉え、公立病院として、非常時においても医療提供体制を維持することを示しています。 なお、具体的な感染症への対応等については、「第2-3-(2) 感染対策の徹底」に記載しています。
3	第2-2-(3) 周産期・小児医療の充実	3	医療的ケア児への支援についての目標を記載されていることは評価しますが、医療的ケア児の保護者の緊急時などの受入、レスパイト入院の実績が少ないと聞いています。中央市民病院では周産期・小児医療に力を注いでおり、早産などで医療的ケアが必要な赤ちゃんが多く誕生しています。退院後の保護者は日々大きな負担を抱えています。緊急時などできる限りの受け入れができる体制についてしっかり取り組んで頂きたいと思います。今後の計画策定時に盛り込んで頂きたいと思います。	レスパイト入院については、医療的ケア児等を在宅で介護されているご家族への必要な支援の一つとして認識しており、いただいたご意見については要望として承ります。

No.	該当項目	ページ	ご意見の内容	市の考え方
4	第2-2-(6) 高度・専門 医療を提供 する人材の 確保と育成	3	第3期目標で達成しているのかもしれませんが、第3期目標にあった「基幹型初期臨床研修病院や専門医制度の基幹施設としての役割を十分に発揮するため～」の文言が見当たらないので、人材確保・育成についてもう少し詳しい記載が必要ではないでしょうか。	「人材確保・育成」については、引き続き法人が取り組むべき事項として「未来の地域医療を支える人材育成に注力すること」と記載しており、具体的な目標指標等については、第4期中期計画策定の中で法人と協議していきたいと考えています。
5	第2-3-(3) 患者とともに 進める医療の 推進とサービスの 充実	3	公的な病院は、患者さんの満足度アップが必要と思われ、本市でも取り組んでいると思われます。独立行政法人神戸市民病院の中期目標には、患者満足度95%以上と明確な数字が記載されており、意識の高さを感じます。加古川市では、目標数字をなぜ記載しないのか。また、記載しないにしても目標があるのであれば、前回の実績と目標を教えてください。	本市では、法人設立時より中期目標には具体的な目標数値は記載せず、法人が策定する中期計画の中で示していくこととしており、患者満足度についても、目標値が設定されるものと認識しています。 なお、第3期中期計画における、患者満足度の目標は、入院が95.0%、外来が85.0%で、2024年度の患者満足度の実績は、入院が94.0%、外来が87.3%でした。
6	第2-3-(3) 患者とともに 進める医療の 推進とサービスの 充実	3	相談・支援体制の更なる充実に努めるとありますが、退院後の行先などのカンファレンスの充実を求める声を聞いています。患者や家族の負担、不安軽減のため地域の病院や診療所、療養施設等との連携についての記載が必要ではないでしょうか。	加古川中央市民病院からの転院先など地域の医療機関等との連携については、「第2-1-(3) 地域の中核医療機関としての役割の発揮」の項目に含んでいます。

No.	該当項目	ページ	ご意見の内容	市の考え方
7	第3-2 働きやす く、やりが いのある職 場づくり	4	前文の上から14行目「限りある医療資源で持続可能な医療体制を実現するため」とあり、医師や看護師、スタッフなど働き手不足が想定される中、働き方改革の推進が重要であると認識している前提で、以下をお伺いします。公的病院の9割が赤字経営である中で、加古川中央市民病院は、経営に大変努力していただいていることに敬意を表します。ただ、利益は、過剰な追及により、患者さんへのサービスの低下や働く人へのしわ寄せにつながる危険があるため、質問します。第2 高度・専門医療の提供を維持するためには、人材の確保が重要であり、第3の2 働きやすく、やりがいのある職場づくりが重要であると思われます。しかし、看護師が年間で約100名程度退職するということは、利益追求による「サービス残業」「持ち帰り労働」「見えない長時間労働」などにより、ワークライフバランスがしっかりできていないのではないかと推測します。そこで、具体的な離職率の提示や平均での勤務年数の提示が必要と考えますが、考えをお伺いします。	職員が離職することなく働き続けられるよう、働き方改革を推進していくことは重要だと認識しており、第3 期中期目標からの変更点として、働き方改革（時間外労働削減）に寄与すると思われる「タスクシェア」や「ICTの活用」を新たに記載しています。 なお、離職については、家庭の事情など個人的な理由によるものも多いことから、離職率や平均勤務年数などの項目については、目標として示すものではないと考えます。
8	その他	—	財政（収支）見通しの資料がありません。中期目標に財政は関係ないのですか？ 病院は多額の収入と支出があります。仮に赤字になれば最終は市民負担になります。より良い医療をしていただくことが最重要ですが、同時に赤字を出さない運営をしていただくことも市民にとっては重要です。 財政見通しを市民に明らかにしない理由は何か、財政見通しを明らかにしない中期目標に何の意味があるのかを教えてください。個別に回答は無いとのことですので、中期目標のどこかに記載していただくようお願いします。	収支計画については、中期目標を実現するために法人が策定する中期計画の中で法人自らが示すこととなっており、それを含めた中期計画を、市長が認可することとなります。

No.	該当項目	ページ	ご意見の内容	市の考え方
9	その他	—	満足度アップや過度な利益追求をしていない目標であるのであれば、以下の質問にご回答ください。①待ち時間が長い、特に受付開始時の9時前は、長蛇の列になっている。②入院のレンタル品や個室代が、23時に入院したら24時をすぎたら1日分の請求がある。1時間でなぜ1日分ですか。③コンビニになって安い下着等の販売がなくなった。入院中のみ使用なんで安いものの販売してほしい。④労働基準についてのアンケートが実施されたと聞いていますが結果の公表はありますか。	いただいたご意見については、加古川中央市民病院への要望として承ります。
10	その他	—	検査や手術が必要な患者数の増加で、待機が多いことや、外来に関しては予約してもかなり待たされること、診察後の計算などに時間がかかるといった声も聞いています。改善するには何が必要なのか、現在の患者の待機状況の課題を十分認識されているのでしょうか。	いただいたご意見については、加古川中央市民病院への要望として承ります。
11	その他	—	休日の診療をしてほしい。	いただいたご意見については、加古川中央市民病院への要望として承ります。

No.	該当項目	ページ	ご意見の内容	市の考え方
12	その他	—	高砂市民病院が指定管理者制度の導入を明らかにしました。加古川中央市民病院に何らかの影響があるのでしょうか。	現時点では、高砂市民病院が指定管理者制度を導入することによる加古川中央市民病院への影響の有無については不明です。